

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.139
F+U
http://www.silkland.co.jp

Aug 2020

銀座西六丁目
Ginza-ushi 6

新堀キタ

MARGEN 15

ATHEMUS PRÉT



Vivle 2020

—日常の煌めき— 女流画家五人展

8月30日(日)~9月12日(土) ※最終日は午後5時閉廊

ごあいさつ

日常の中にあるささやかな喜びを、本当に愛しいものとして改めて実感したステイホーム期間が続いた2020年春。かつてない日々に、季節の変わり目にふと感じる風情までもが奪われてしまいそうですが、それでも人は新しい日常「ニューノーマル」を身に付けて暮らしてゆくしたたかな生き物であろうとしています。そんな今年の各自1点ずつのテーマは『食べる』。どんな環境下においても人は食べることで前へと進む力を必要とします。女性日本画家五名各々が描く日常から、どのような心の糧を得ることが出来るでしょうか。ぜひこの機会に、ご覧くださいますようお願い申し上げます。

2020年8月

シルクランド画廊



越畑 喜代美 《秋を盛る》P6

Kiyomi Koshihata
越畑 喜代美

1960年 神奈川県川崎市生まれ
1984年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻(堀文子・中野嘉之教室)卒業
1986年 多摩美術大学大学院修了
書籍装画など多数
現在 無所属



越畑 喜代美 《Eat in peace》45×35cm



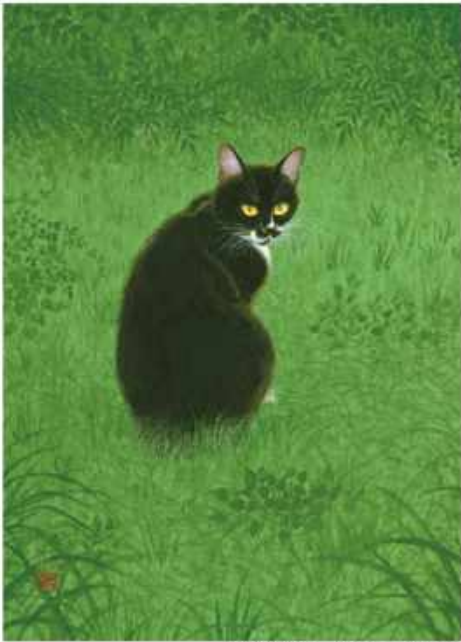
松谷 千夏子 《Crown daisy - 春菊の花》S3

Chikako Matsuya
松谷 千夏子

1959年 神奈川県横須賀市生まれ
1983年 多摩美術大学絵画学科日本画専攻(加山又造・米谷清和教室)卒業
1985年 多摩美術大学大学院修了
現在 創画会准会員



松谷 千夏子 《微風》M20



山田 りえ《草いきれ》F4

Rie Yamada
山田 りえ

1961年 京都市生まれ
1983年 多摩美術大学絵画学科
日本画専攻(加山又造・
米谷清和教室)卒業
書籍装画など多数
現在 無所属



山田 りえ《プラチナムバード》S3



北村 さゆり《春の雲》F8



丸山 友紀《林檎を召し上がれ》F4

Yuki Maruyama
丸山 友紀

1975年 愛知県生まれ
1998年 早稲田大学第二文学部美術史専修卒業
2000年 早見芸術学園造形研究所日本画専攻卒業
現在 無所属



北村 さゆり《紫陽花・Homage RUT BRVK》P6

Sayuri Kitamura
北村 さゆり

1960年 静岡県藤枝市生まれ
1986年 多摩美術大学絵画学科日本画
専攻(加山又造・米谷清和教室)
卒業
1989年 多摩美術大学大学院修了
書籍装画、『サライ』で連載中の
挿画など多数
現在 無所属



丸山 友紀《オレンジの実》F8

Vivlo 2020 テーマ

食べる

かつては食物にこだわることは卑しいことと想过いましたが、だんだんと生きるために丁寧に食べるということを大切に考えるようになってきました。それでも食を楽しむことにはある種グロテスクな面がある気がしてしまいます。このもやもやした気持ちをどう消化していけばよいものか。永遠のテーマになりそうです。

—— 丸山 友紀



丸山 友紀《兎に果物を添えて》P6



北村 さゆり《イチゴ》SM

4月からは、舌鼓を打つことも、彩を受でることもなく「健康に生きるため」の食事を心掛けて過ごしている。しばらくぶりに手に入れた豆大福を描いた。暖簾のある街並みに行き交う人の賑わい。人気の和菓子店。食べる事は文化であると、改めて気づく。

—— 北村 さゆり



松谷 千夏子《葡萄》SSM

昔から私には「幸福の味」というものがあって、それが果物の巨峰の味です。1番の好物とか食べて幸せ、という感じと少し違ってまさしく「幸福」の象徴の味なのです。小さい頃、私が葡萄を際限なく食べてしまうので、両親は机の下に隠しながら食べていたそうです。多分、初めて食べた巨峰がよほど美味しかったのでしょう。

—— 松谷 千夏子



越畑 喜代美《イネ科とマメ科》30×30cm

猫たちのごはんをグレインフリーに替えてみた。ネコ科は肉食用の歯だけを持ちヒト科の私は三種類の歯を持っている。歯に見合った食べ方は理に適うはずだ。人類は野原にいたイネ科やマメ科の植物を改良して飢餓から逃れる努力をしてきた。先人達の苦勞に美味しく食べて感謝したい。

—— 越畑 喜代美



山田 りえ《すもも》F4

「すももももももものうち」のすももです。とは言っても桃ではないんですけどね。小ぶりですがたっぷりとした赤い実が美しく、何度描いても飽きません。かじると少し透き通ったような黄色い果肉から爽やかな酸味を帯びた仄かに甘い果汁が滴ります。豊かな時代です。飢えることなくこの美しい果実を愛でられる贅沢に感謝。

—— 山田 りえ

シルクランド画廊 開廊時間:11:00→19:30(土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

http://www.silkland.co.jp e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

